

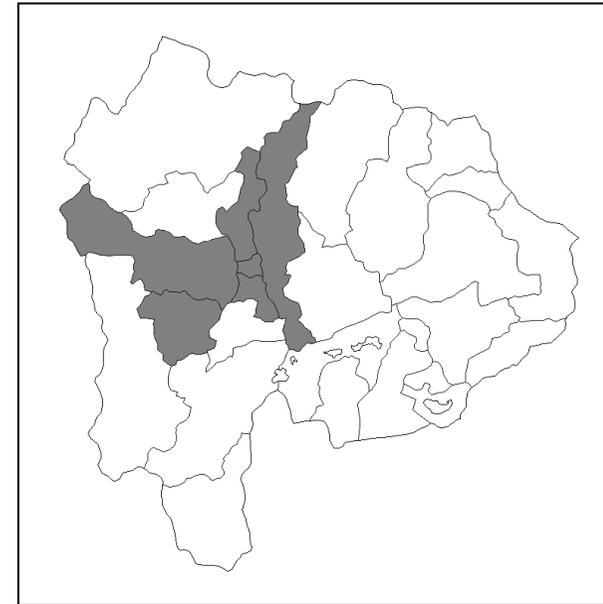
## ①甲府盆地南西地域バス路線検討会

メンバー：甲府市、南アルプス市、甲斐市、中央市、富士川町、昭和町、  
山梨交通、山交タウンコーチ、山梨運輸支局

開催日：平成26年2月13日

議題：地域内路線の現状と課題について

- 主な課題：
- ・利用者の減少により、路線廃止が進行している
  - ・甲府駅を中心とした放射状ネットワークでは、必要以上に運行が多い地域と、必要なのにバスがない地域が生じる
  - ・山間部において交通空白地域が発生している
  - ・赤字拡大により、市町村の財政的負担が増加している
  - ・減便によりバスがない時間帯が増え、使いにくい
  - ・運賃が高くて使えないという声が多いので、何らかの対策ができないか



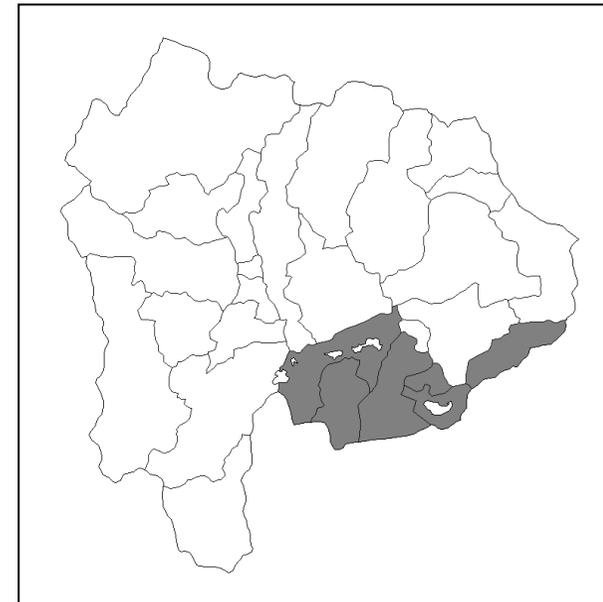
## ②富士北麓地域バス路線検討会

メンバー：富士吉田市、道志村、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町  
富士急行、富士急山梨バス、山梨運輸支局

開催日：平成26年3月18日

議題：地域内路線の現状と課題について

- 主な課題：
- ・御殿場線を使った広域移動などを促進していく必要がある
  - ・市街地はバスが充実しているが、山間地では交通空白地域がある
  - ・利用者が少ないため、市町村の財政負担が多い
  - ・バスを利用する住民が少なく、必要性に疑問がある
  - ・今後の観光客の増加に対応するバスが不十分である
  - ・観光客と生活者の両方が使えるバスを設定したい
  - ・新しい道路や施設に対応する路線の再編が必要
  - ・地域内のバスと、鉄道や高速バスとの接続の改善が必要



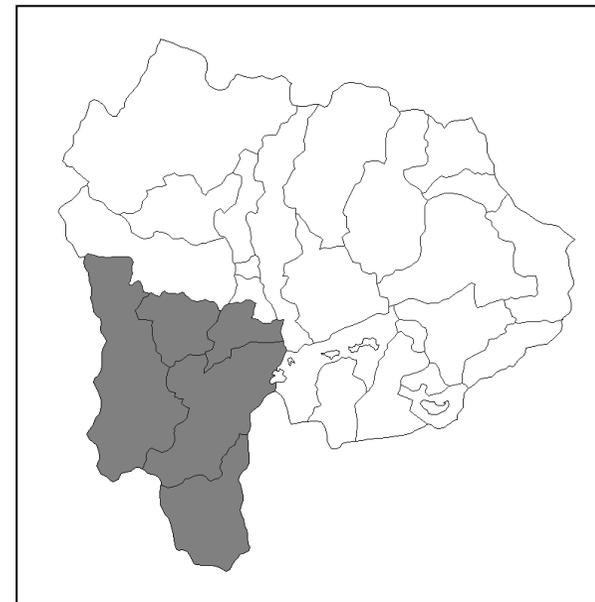
### ③ 峡南地域バス路線検討会

メンバー：市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町  
山交タウンコーチ、山梨運輸支局

開催日：平成26年6月4日

議題：地域内路線の現状と課題について

- 主な課題：
- ・過疎化により町内で用事が完結しなくなっており、身延線を軸にした広域移動が課題
  - ・デマンド交通とバスの役割分担の明確化が必要
  - ・山間部集落に対して、どこまでバスを提供するかの判断が難しい
  - ・利用者が少ないため、一人あたりコストが高額になる
  - ・複数の公共交通サービスを提供しているが、全体の利用が減少しており、そろそろ路線の整理を考えなければならない
  - ・バスからデマンド交通への移行を進めていくことが今後のテーマ



### ④ 東部地域バス路線検討会

メンバー：都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、小菅村、丹波山村  
富士急行、富士急山梨バス、西東京バス、山梨運輸支局

開催日：平成26年6月12日

議題：地域内路線の現状と課題について

- 主な課題：
- ・自分で運転できる高齢者が増えて、バスの利用者が減少している
  - ・赤字路線をどこまで維持するかは、今後の課題
  - ・地域にバスの拠点を整備し、乗り継ぎ利用を促進していきたい
  - ・地形的にバス運行が困難なところは、デマンド交通に切替ることが必要
  - ・バス路線が市町村単位で途切れており、利用しにくい
  - ・東京方面に簡単に出られるので、甲府方面に向かう意識が弱い
  - ・観光客が使いやすいよう、複数の公共交通を接続させる必要がある
  - ・地域住民と観光客のどちらを主目的にバスを運行するかは難しい

